



織田スク通信 12月号

令和6年(2024年)11月30日発行 NO.49



発行：海田町織田幹雄スクエア（海田公民館・織田幹雄記念館）
〒736-0066 安芸郡海田町中店8番24号
Tel 082-822-7373 FAX 082-824-1125
E-mail odasquare@town.kaita.lg.jp



織田幹雄スクエア+旧千葉家住宅の情報をSNSで発信しています



12月の予定



「伝え継ぐ」をテーマに始まった、旧千葉家庭園秋の特別公開もあと少し。初の試みとして町内の高校と連携した催しも行い、大書をホワイエに展示中です。遅れがちな紅葉もそろそろクライマックス。夜間ライトアップは昼とはまた違う幻想的な風景です。ぜひお見逃しなく！

日	曜	主な行事
1	日	旧千葉家住宅秋の特別公開 体験講座「千葉家の綿でしめ縄リース」
2	月	
3	火	旧千葉家住宅秋の特別公開最終日 (ギャラリー)「海田むかしばなし絵本原画展」最終日
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	主催講座「グランドピアノ体験会」 キッズ防災土養成講座
9	月	
10	火	
11	水	(ギャラリー)「人権啓発パネル展」 (～12/17)
12	木	
13	金	
14	土	(一般) こうわ認定こども園お遊戯会
15	日	(町主催) パラスポーツ体験会
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	(文芸部主催) ひまわりクリスマスコンサート
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	休館日
30	月	休館日
31	火	休館日

■年末年始は休館します

令和6年12月29日(日)～

令和7年1月3日(金)

■令和6年度

公共ホール音楽活性化支援事業

New year Concert in Kaita ～チューバでめぐる名曲の旅～



◆日時：令和7年2月1日(土)

14時開演(13時30分開場)

◆場所：織田幹雄スクエア ホール

◆入場料：大人1,500円(前売り券1,000円)

高校生以下無料(直接会場にお越しください)

※当館でも前売券を販売しています

販売中～1/31(金)まで

お得な前売券をぜひ、お求めください。

■作品展示スケジュール

◆ホワイエ(1F)

《海田高等学校書道部 大書》

会期/展示中～R6年度末

11月9日に千葉家前でパフォーマンスが行われました。是非、力作をご覧ください！

◆スクエアギャラリー(2F)

《海田むかしばなし絵本原画展》

会期/展示中～12/3(火)

《人権啓発パネル展》

会期/12/11(水)～17(火)

■ホワイエの利用について

ホワイエは、待ち合わせや飲食休憩・自習など、どなたでも利用できるスペースです。最近は多くの方にご利用いただき、混み合う時間帯もあります。皆が気持ちよく利用できるよう、長時間の占有や荷物の放置はせず、ゆずり合いましょう。また、ごみの持ち帰りもよろしくお願いします。

海田公民館

(月～土 9時～21時30分、日・祝 9時～17時)

主催講座

寿大学第4回講座「水引あそび」開催しました。

11月14日(木)、一般社団法人ひろしまきもの遊びの澤井律子さん、名原かずみさんをお招きして、水引を使って秋らしく「もみじ」のストラップを作りました！色の組み合わせや形など、皆さん個性があって良いものができたようです。これからいろいろな水引に挑戦したいという方もおられました。

出来上がった作品です！



織田幹雄記念館

(9時～17時)

《常設展示中》

◆時代のフィールド

陸上トラックに見立てたフィールドで、織田の生涯を時系列で紹介しています。

◆ODAシアター

動画「日本人初の金メダリスト織田幹雄」「名選手のフォーム」を視聴できます

◆言葉のギャラリー

織田が思いを込めて遣した言葉の数々を紹介します。

◆競技のライブラリー

全世界に残る織田の足跡と著書・陸上競技に関する書籍を紹介しています。「織田幹雄クイズ」もあります



旧千葉家住宅 特別公開



これまでと、これからと～千葉家250年物語

広島県指定名勝庭園の紅葉と、いけばな・Artの競演をお楽しみください。

250年を記念してライトアップも実施中！

秋の特別公開／企画展示

◆日時：公開中～12月3日(火) 10時～19時

【座敷棟】 いけばな：松本豊洋(小原流)

映像：笠井美里(映像作家) 襖絵他：三桝正典(美術家)

【主屋活動室】海田ゆかりの美術展～千葉家旧蔵資料を中心に

【庭園】日没後～閉館までライトアップを実施しています

◆入場料：無料 事前申し込みは必要ありません。織田幹雄スクエア側入り口から入場してください。



イベント実施しました！



10/26 <猫のレリーフをつくる>

美術工芸展出品作家の南昌伸さんの指導をうけながら、清水南山の猫の作品をモチーフに、レリーフを作りました。薄い金属の板を型に当てて写し取る…なかなかコツがいる作業でしたが、最後は箔で模様をつけ、個性あふれる作品が出来上がりました。



11/9 <伝え継ぐ～私たちの表現で>

文化財としての旧千葉家住宅を、若い世代にも知ってもらい、伝え継いでほしい…そんな思いから、かいたブランド課と連携して実現した企画。海田高等学校・広島国際学院高等学校の生徒さんによる、大書や郷土料理の試食、お茶席、作品展も…テレビ局も2局取材に來られ、大盛況でした！

